

## イソシアネート含有製品と取り扱い及び塗装上の注意

このデータシートは有機イソシアネートを組成としているウレタン系塗料について述べています。これらのペイントの特性はイソシアネートと水酸基グループ又は空気中の水分と反応します。他のペイントと同様、塗装時に注意しなければいけません。又、これらのウレタン塗料はイソシアネートの使用によりさらに特別な注意が必要です。適切な取り扱い法に欠けるとイソシアネートにより呼吸器、目の粘膜等に障害を起こします。中にはイソシアネートによるアレルギー体質、又は敏感になる人がいます。そして一度、このようになると、非常に濃度の低いイソシアネートにも反応するようになります。産業衛生の基準と共に下記の注意事項を守る事によりイソシアネート含有塗料を安全に使用することができます。

### 1. 作業への注意

- 1.1 ぜんそくのある人はイソシアネートを使用する作業に従事してはいけません。イソシアネート含有製品の塗装作業に従事する事が確定している人は、事前に健康診断を受けてください。又、その兆候が見受けられる人は速やかに医師の診断、治療を受けてください。
- 1.2 これらの製品を取扱う人は、保護メガネ、マスク、手袋等の着用を励行してください。又、皮膚や目に付着した場合は、すぐに水洗してください。

### 2. 設備上の注意

- 2.1 イソシアネート含有製品の塗装作業は、作業者が塗装ミストを吸入しないように、又、ミストがもれないようにスプレーブースの中、又は排気装置がある室内で実施してください。
- 2.2 排気装置は塗装ミストを安全な場所に導き、作業場やその付近に入らないように設計してください。
- 2.3 エアースピードは、塗装ミストやガスを効果的に分散させるように調節してください。
- 2.4 スプレーブースの中で作業するときは(塗装中そして塗装ミストが消えるまで)有機溶剤予防中毒規則に基づいたエアラインマスク、又は同等の効果を得られる送気式の装置を身に付けてください。
- 2.5 呼吸用の送気式装置は、有効なオイル/ウォーター、臭気フィルターを取り付けてください。
- 2.6 塗装をしている時にスプレーブースに入る人は、たとえ短時間でも活性炭付の有機溶剤中毒予防規則に基づいたマスクを着用して塗装ミストを吸い込まないようにしてください。フィルターが合計15分使用後交換してあるか気を付けてください。
- 2.7 良く管理されたスプレーブース内で小さいテストパネルにポリウレタン塗料を塗装するような短時間の場合は特にエアラインマスクは必要ありません。

### 3. 塗料がこぼれた場合

誤って塗料をこぼした場合は、砂又は他の不活性材に吸収させなければいけません。この様に収集された廃棄物は有毒廃棄物法に従って処分し廃棄物は排水口に投棄してはいけません。

### 4. 消防

ほとんどの製品に高可燃性液体と液化石油、ガス規則に従って、取り扱い貯蔵法を表示してあります。火災時には泡沫消火器を用い、可燃物の吸収に適切な予防措置をしてください。

### 5. その他

詳細な内容は、製品安全データシート(MSDS)を参照してください。